

評 議 員 各 位

特定非営利活動法人 日本口腔科学会
理事長 片 倉 朗
学術委員会委員長 星 和 人

令和9年度日本口腔科学会学術集会における宿題報告・指名報告について

拝啓 立春の候、評議員各位におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より本学会の運営につきまして、多大のご協力を賜りまして誠に有難うございます。
さて、標記の件でございますが、各地区の大学・研究機関等から宿題報告者ならびに指名報告者の適する
と考えられる方を、所定の様式により申請くださいますようお願い申し上げます次第です。
ご多忙のところ恐縮に存じますが、何卒よろしくようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 選考対象・資格など

A. 宿題報告

- ①評議員によって推薦された者（自薦あるいは他薦）。
- ②会員歴は、総会（令和7年5月15日）の時点で10年以上であること。
- ③個人あるいは教室として優れた実績がある者（原則として教授またはそれに準ずる者）。
- ④過去の実績に基づいて、候補者として指名されてから講演日までさらに研究を進展させ、その成果を報告できる者。
- ⑤報告後に「Oral Science International」へ英文総説を、またその二次出版として「日本口腔科学会雑誌」へ和文総説を投稿できる者。
- ⑥日本口腔科学会雑誌あるいは Oral Science International に発表されている場合は、必ず申請書に記載して下さい。また日本口腔科学会学術集会（年次学術集会、地方部会）で発表されている場合も申請書に記載して下さい。
- ⑦過去に宿題報告を担当された者が、再度、宿題報告に応募することについて可能とします。
※複数回応募の場合は、前回宿題報告にて報告された論文を提示し、その後の発展性を明示、記述して頂いた上で審議いたします。

B. 指名報告

指名報告とは、近い将来に口腔科学を担っていただける気鋭の研究者による報告です。

- ①評議員によって推薦された者。
- ②会員歴は、原則として評議員会（令和7年5月15日）で承認される時点で3年以上であること。
- ③年齢は、評議員会（令和7年5月15日）で承認される時点で50歳未満であること。
- ④報告後に「Oral Science International」へ英文総説を、またその二次出版として「日本口腔科学会雑誌」へ和文総説を投稿できる者。

2. 指定の推薦書にご記入願います。

3. 推薦締切：令和7年4月30日（必着）

4. 推薦書提出先・問い合わせ先：日本口腔科学会事務局

〒135-0033 東京都江東区深川 2-4-11 一ツ橋印刷(株)学会事務センター内
TEL. 03-5620-1953 FAX. 03-5620-1960
E-mail jss-service@onebridge.co.jp

日本口腔科学会学術委員会（50音順、敬称略）

委員長	星 和人	（東京大学）				
委員	飯野 光喜	（山形大学）	石丸 直澄	（徳島大学）	鵜澤 成一	（大阪大学）
	大庭 伸介	（長崎大学）	菅野 貴浩	（島根大学）	栗田 浩	（信州大学）
	中村 誠司	（九州大学）	野村 武史	（東京歯科大学）		
	林 孝文	（新潟大学）	吉岡 泉	（九州歯科大学）		